

木は自然が造った貴重な資源です。
 自然素材である木材には人の身体になじみ易い柔らかさがあり、
 木肌や木目がかもし出す雰囲気は生活に潤いを与えてくれます。
 木の良さを見直し、木のぬくもりに親しみたいものです。



椎茸保管、作業庫

遊具

遊歩道

内装

ドア

内装

外壁

ドライブイン

階段

物置

椅子とテーブル

校舎

木レンガ

ベンチ

東屋

間伐材について詳しいことは
 ● 県林業経営課
 ● 県事務所林務観光課
 ● 森林組合小丸太スタンド
 ● 地区木材協会
 にお問い合わせください。



丸太のままや、丸身を残しての素朴な味わいものから、最近では加工技術の進歩により、幅の広い板や節のない高級な造作材までが間伐材から造られ、インテリア、エクステリアの分野にも用いられています。

自然に触れたい。 あたたかな暮らしに会いたい。

御存知でしょうか。熊本は杉材の生産量が全国で二番目に多い県です。杉や檜は古くから私達の生活にとけ込み、伝統的な木の文化を造り上げてきました。
 良い木を育てるには、植えた木が大きくなるに従って、次第に抜き取り(間伐)をしてやらねばなりません。いま間伐の必要が叫ばれています。間伐されるものの多くは小さな木ですが、木材であることにかわりありません。皆さんの身のまわりで使われている国産材の七割くらいはこの間伐材なのです。

